4納期

4.1スプリント

私たちは、このシステム開発において1スプリントを2週間と決め、ベロシティを10にし、スプリントの終わりをマイルストーンとしました。

納期については、3のEVMで計算したスケジュール効率指数でも明らかなように、

1なので、納期内に完成した。ですが、1番の反省点としては、前半に作成した

PM計画書の見積もりをしていなかったこと、また作成についてPM計画書に記載し

忘れていたことです。それにより、全体の作業に遅れが生じ、前半でのシステム作業が滞

り、予定では2スプリント目で終わるはずの過去問・シラバスシステムの作業を後半の

3・4スプリントに持ち越し、作業を進めた。

なぜバーンアップチャートが7月5日〜7月19日の5スプリント目で完成したか

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| スプリント | 日付 | 完了ポイント | 遅れたポイント数 |
| 1スプリント | 5/10～5/24 | 0 | 10 |
| 2スプリント | 5/24～6/7 | 10 | 0 |
| 3スプリント | 6/7～6/21 | 10 | 0 |
| 4スプリント | 6/21～7/5 | 0 | 10 |
| 5スプリント | 7/5～7/19 | 32 | 0 |
| 計 |  | 52 | 20 |

1スプリント目の10ポイントの遅れは、文書作成に時間を掛けてしまったこと、

ＰＭ計画書にＰＭ計画書の記入漏れによるものです・

4スプリント目の10ポイントの遅れは、システムのポイントを小さく見積もったため、

スケジュールに遅れが生じました。

5スプリント目では、前半の文書作成での遅延を改善し、システムに時間を掛けることが出来、納期内に完成させることが出来ました。